

# 令和7年度 大阪府立交野支援学校四條畷校 第1回 学校運営協議会 報告

<b>1. 日時</b>	令和7年6月24日（火）午前10時00分から12時00分																										
<b>場所</b>	交野支援学校四條畷校 軽作業室																										
<b>2. 出席</b>	<p><b>【学校協議会委員】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">高塚 良則</td> <td>元大阪府立支援学校長</td> </tr> <tr> <td>加藤 美朗</td> <td>関西福祉科学大学教授</td> </tr> <tr> <td>北口 信二</td> <td>北河内東障害者就業・生活支援センター長</td> </tr> <tr> <td>杉本 匡子</td> <td>（社福）るうてるホーム 法人アドミストレイティブマネージャー</td> </tr> <tr> <td>中西 庄司郎</td> <td>四條畷市砂自治会</td> </tr> <tr> <td>松本 亜衣子</td> <td>大阪府立交野支援学校四條畷校 PTA 会長</td> </tr> </table> <p><b>【事務局】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">篠川 一樹</td> <td>准校長</td> </tr> <tr> <td>沢田 恵美</td> <td>教頭</td> </tr> <tr> <td>目良 孝</td> <td>課長補佐</td> </tr> <tr> <td>古田 嘉康</td> <td>首席</td> </tr> <tr> <td>竹田 良信</td> <td>首席（欠席）</td> </tr> <tr> <td>筒井 大輔</td> <td>中学部主事</td> </tr> <tr> <td>加峰 一智</td> <td>高等部主事</td> </tr> </table> <p>傍聴者・・・奥野梨江子</p>	高塚 良則	元大阪府立支援学校長	加藤 美朗	関西福祉科学大学教授	北口 信二	北河内東障害者就業・生活支援センター長	杉本 匡子	（社福）るうてるホーム 法人アドミストレイティブマネージャー	中西 庄司郎	四條畷市砂自治会	松本 亜衣子	大阪府立交野支援学校四條畷校 PTA 会長	篠川 一樹	准校長	沢田 恵美	教頭	目良 孝	課長補佐	古田 嘉康	首席	竹田 良信	首席（欠席）	筒井 大輔	中学部主事	加峰 一智	高等部主事
高塚 良則	元大阪府立支援学校長																										
加藤 美朗	関西福祉科学大学教授																										
北口 信二	北河内東障害者就業・生活支援センター長																										
杉本 匡子	（社福）るうてるホーム 法人アドミストレイティブマネージャー																										
中西 庄司郎	四條畷市砂自治会																										
松本 亜衣子	大阪府立交野支援学校四條畷校 PTA 会長																										
篠川 一樹	准校長																										
沢田 恵美	教頭																										
目良 孝	課長補佐																										
古田 嘉康	首席																										
竹田 良信	首席（欠席）																										
筒井 大輔	中学部主事																										
加峰 一智	高等部主事																										
<b>3. 次第</b>	<p>(1) 准校長あいさつ</p> <p>(2) 「学校運営協議会委員」及び「事務局」自己紹介</p> <p>(3) 学校運営協議会会長の選出</p> <p>(4) 「学校運営協議会実施要項」「学校協議会傍聴に関する要領」の確認</p> <p>(5) 報告及び議事</p> <p style="margin-left: 20px;">①「令和7年度学校経営計画及び学校評価」について</p> <p style="margin-left: 20px;">②「令和6年度学校教育自己診断アンケート」について</p> <p style="margin-left: 20px;">③「教科書用図書選定」について</p>																										
<b>4. 報告</b>	<p>(1) 准校長あいさつ</p> <p>(2) 「学校運営協議会委員」及び「事務局」自己紹介</p> <p>(3) 学校運営協議会会長の選出</p> <p>(4) 「学校運営協議会実施要項」「学校協議会傍聴に関する要領」の確認</p> <p style="margin-left: 20px;">学校運営協議会実施要項の第9条に則り、会長に高塚良則様、副会長に加藤美朗様が立候補、全員一致で信任</p> <p>(5) 報告及び議事</p> <p style="margin-left: 20px;">①「令和7年度学校経営計画及び学校評価」について</p> <p style="margin-left: 40px;">1.めざす学校像、2.中期目標については、昨年度第3回学校運営協議会にて承認された内容のため本協議会では准校長より、3.本年度の取組内容及び自己評価について説明。</p> <p style="margin-left: 20px;">②「令和7年度学校教育自己診断アンケート」について</p> <p style="margin-left: 40px;">アンケート項目と実施スケジュールについての確認が行われた。また、アンケート項目で昨年度から変更があったものについては事務局より変更理由の説明があった。</p> <p style="margin-left: 20px;">③「教科書用図書選定」について</p> <p style="margin-left: 40px;">選定教科書の報告及び選定方法等の説明</p>																										
	<p><b>【委員からの意見の概要】</b></p> <p>高塚会長：</p> <p style="margin-left: 20px;">（学校経営計画について）計画を実行し、その結果を確認して改善し、進化させていくことが大切である。去年の集計結果に対してどのように対応していくのか経営計画の中に織り込んでいく必要がある。ホームページに掲載する内容については、行事（修学旅行や宿泊学習）に関してはタイムリーに上がつ</p>																										

ているが、授業に関しての内容が少ない点を改善していかなければならないと思う。また、学習で身につけた内容をどのようにして生活の中で活かすことができるのか引き続き取り組んでいただきたい。選挙学習に関しては、政治に無関心な生徒たちにどのようにして当事者意識を持たせていくのか保護者との連携を取りながら取り組んでほしい。教員同士が自由に意見を交わす環境づくりの企画（授業力向上の取り組み）に関しては、校内だけでなくホームページ等で地域に発信していくことも検討してほしい。

**加藤副会長：**

学校のキャラクターを作る学習では、全生徒が何かしらの形で五感に触れて作品に携わることができるので良い取り組みだと思う。また、生徒の心理的な安定支援のために今後も継続して校内の整備をしっかりと進めて、安心安全な校内体制を整えてほしい。知的に課題のある生徒の選挙学習に関しては、人権学習も踏まえて取り組んでほしい。

**北口委員：**

公開した学習の取り組みに関して、教員や地域の方からの質問やアンケート等の結果を共有し、より地域に根差した学校づくりを展開してほしい。また、不登校生徒等の課題については地域の生活支援センターと本人や家族の困りごとや不安に思っていることを共有し、サポートしていきたい。また研修会の取り組みの中にキャリア教育を取り入れてほしい。

**杉本委員：**

教員の仕事量や負担に伴う健康リスクは、今後の移転業務で高まることが想像できるのでストレスチェックに関しては継続して取り組んでほしい。なわてマーケットの取り組みでは、生徒たちの生き生きとした活動を見ることができてとても良かった。地域の方と交流する機会をもっと増やして、子どもたちが困ったときに助けを求められる安心できる地域にしたい。

**中西委員：**

今までは漠然としていた地域との連携については、学校と地域がより密接につながり学校・家庭・地域の役割分担の具体的な内容が構築されてきた。これからも安心安全で地域に根付いた学校になることを期待している。今以上に授業での取り組みを地域に発信して、地域の住民との交流を積み重ねてより良い環境をつくっていきたい。前回の市長選挙では、障がいのある住民への配慮ができていた。国政選挙に関しても同じような取り組みを期待したい。また改修工事に関しては、地域の臨時避難所として高齢者や女性、障がい者対応も考えてほしい。

**松本委員：**

選挙学習の取り組みでは、投票に行くことが目的ではなく、社会と自分の生活と政治のつながりを理解することである。このことを理解するには、たくさんの課題がある。学校生活・教育活動を見ていく過程で、最終的に子どもがどのように成長していくのか、その実態が見えてくるような内容・取り組みが大切である。また、保護者や地域に様々な情報を発信していくことも大切である。経営計画を立てることによってどのように変わったのか、目標達成に向けて取り組んだ内容を共有、公開して、学校・保護者・医療・福祉と連携を取りながら生徒の成長をしっかりと見守っていきたい。

**次回の会議日程**

日時	令和7年12月予定
会場	大阪府立交野支援学校四條畷校 軽作業室